



総合就業支援拠点 「京都ジョブパーク」の概要

(ダイバーシティ就労研究フォーラム 第4回企画委員会 資料)

平成31年3月11日

京都府 商工労働観光部 総合就業支援室
京都ジョブパーク総括担当課長 義本 知史

―――本日の流れ―――

1. 最近の雇用情勢
2. 時代に応じた雇用対策の方向性
3. 京都ジョブパークの取組
4. 京都ジョブパークの今後の展開

1. 最近の雇用情勢

平成31年1月の雇用情勢

- 平成31年1月の有効求人倍率(季節調整値) **1.56倍**
- 1.5倍台の高水準を21箇月連続**で維持

◆有効求人倍率

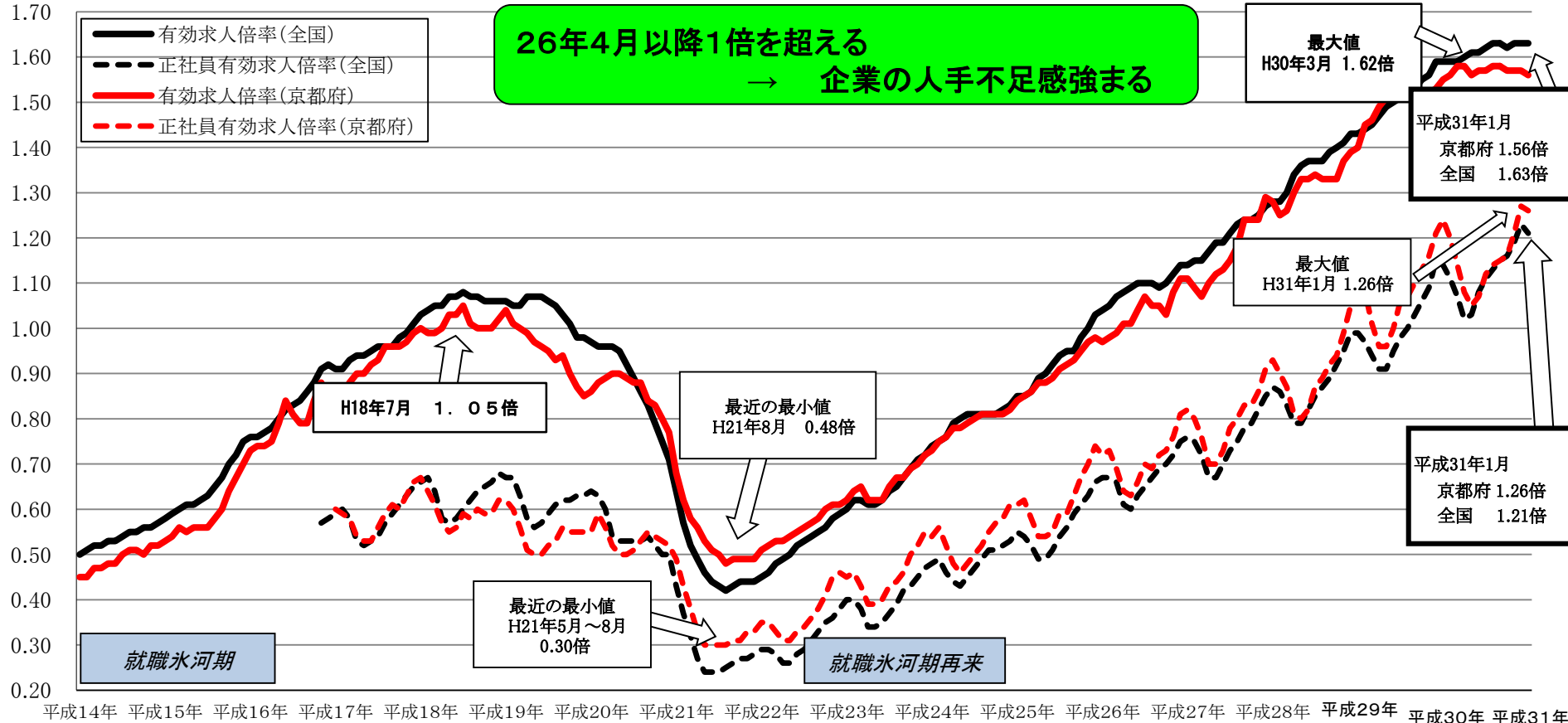
	有効求職者数	有効求人数
平成31年1月	38,368人	59,695件
平成30年1月	39,682人	61,610件

		1月	前月比
京都府	全体 ※	1.56 倍 (1.55)	－ 0.01 ポイント
	就業地別 ※	1.59 倍 (1.58)	± 0.00 ポイント
	正社員のみ	1.26 倍 (1.24)	－ 0.01 ポイント
全国	全体 ※	1.63 倍 (1.59)	± 0.00 ポイント
	正社員のみ	1.21 倍 (1.14)	－ 0.02 ポイント

数値出所…厚生労働省・京都労働局、()内は前年度数値、※印は季節調整値

有効求人倍率から見た雇用環境の変化

京都府の有効求人倍率の推移(平成14年→平成31年1月)



派遣法
平成15年：業種の拡大
平成16年：製造業へ拡大

平成16年4月
京都ジョブカフェ開設

平成19年4月
京都ジョブパーク開設

平成20年10月
リーマンショック

平成23年3月
東日本大震災

【有効求人倍率】

有効求人数／有効求職者数

※ 求職者(仕事を探している人)1人あたり何件の求人があるかを示す指標

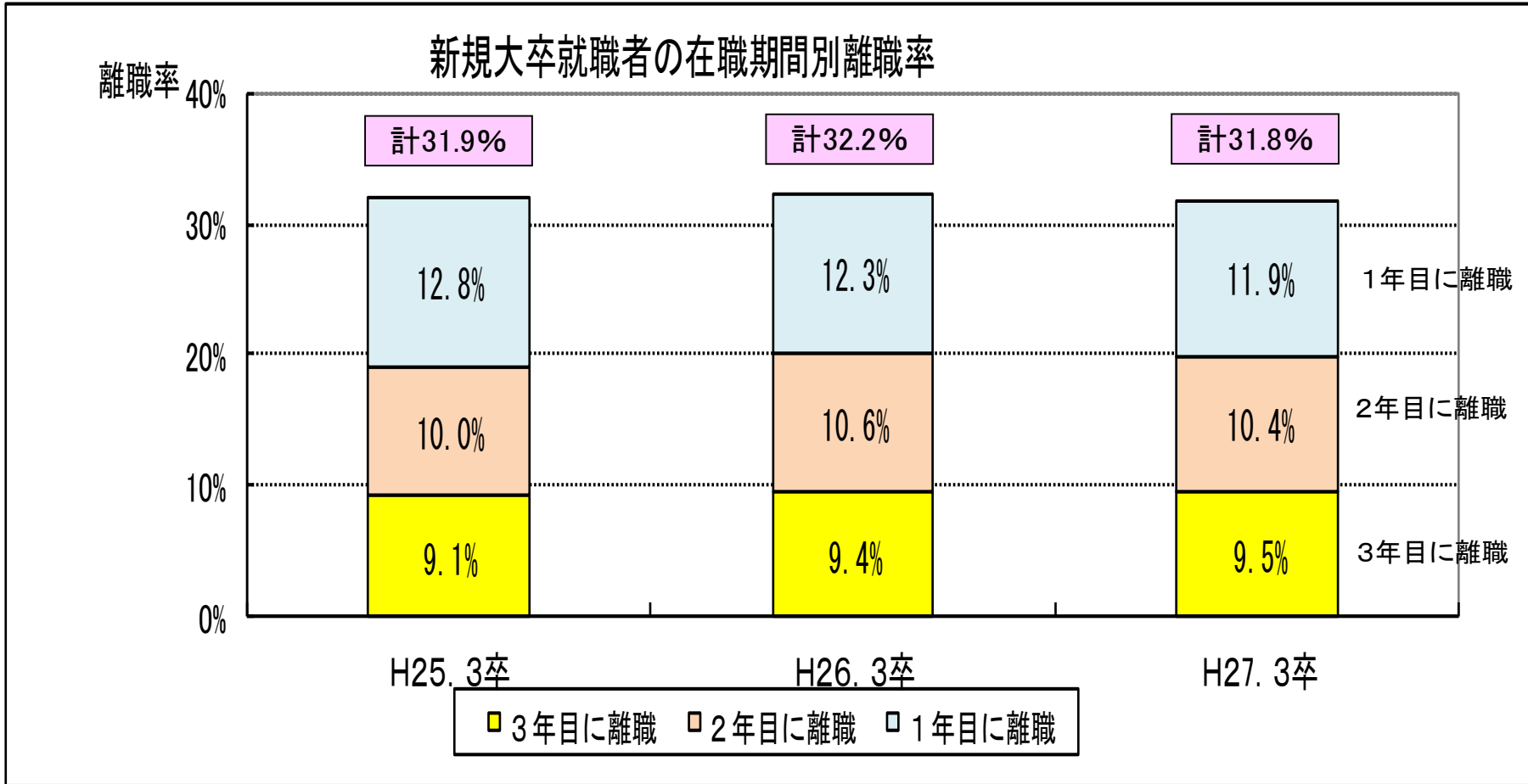
※ ハローワークを通じた求人・求職情報を利用(情報誌・サイトの情報は含まれない。)

(資料出所)厚生労働省「一般職業紹介状況」

新規大卒就職者の離職率

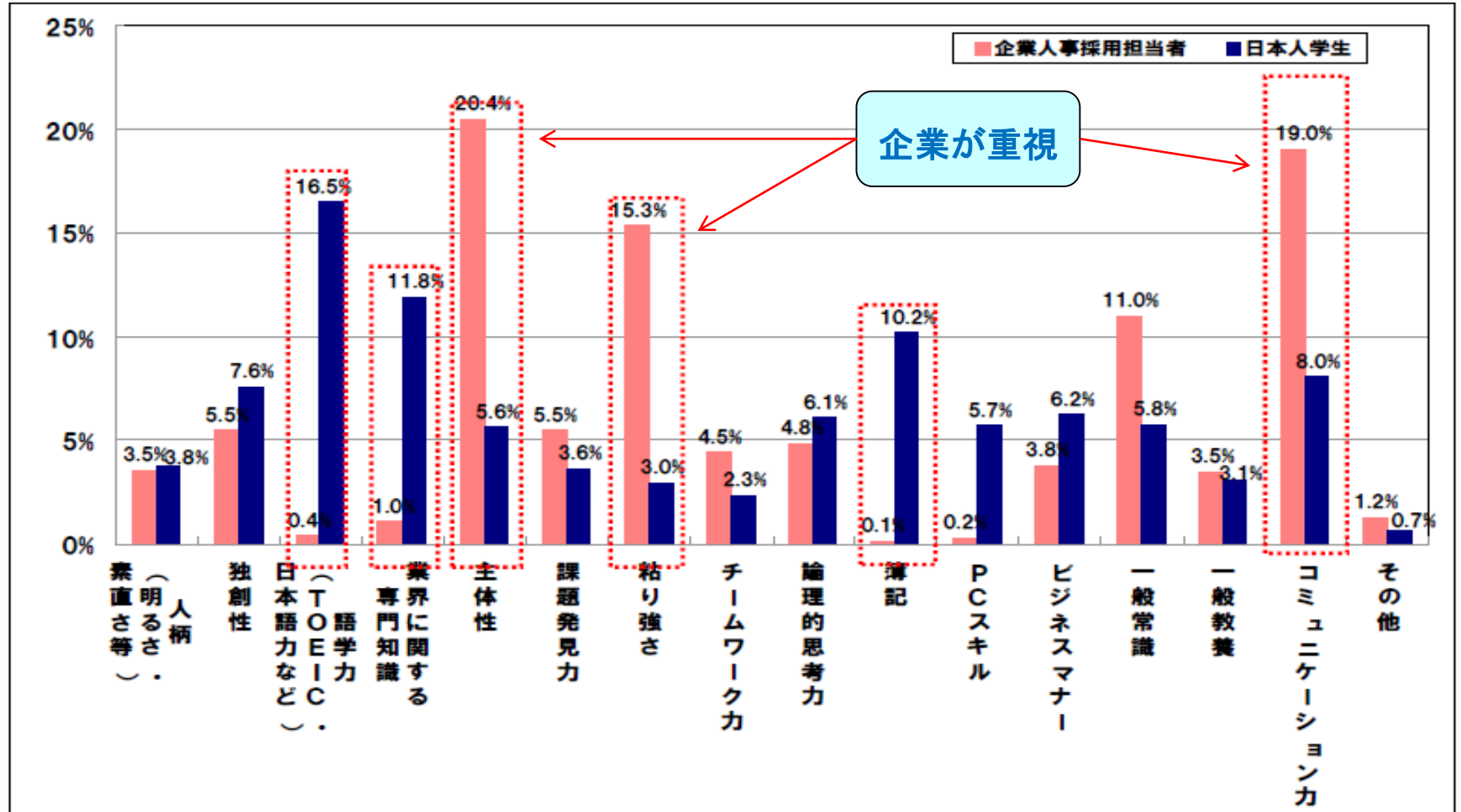
- ☆ 新規学卒就職者の離職率は高止まり
- ☆ 3年以内に3人に1人が離職している現状

依然として高い離職率



大学生と企業の意識のギャップ

☆ 大学生が就職のために必要だと考えるスキルと、企業が求めるスキルは大きく乖離



出典：『大学生の「社会人観」の把握と「社会人基礎力」の認知度向上実証に関する調査』（経済産業省）

非正規雇用者の割合(京都府・全国)

順位	29年		24年	
	—	全国	38.2	全国
1	沖縄県	43.1	沖縄県	44.5
2	京都府	42.5	北海道	42.8
3	奈良県	41.1	京都府	41.8
4	山梨県	40.8	大阪府	41.3
5	北海道	40.6	福岡県	40.0
6	滋賀県	40.6	鹿児島県	40.0
7	大阪府	40.3	奈良県	39.7
8	鹿児島県	40.3	埼玉県	39.6
9	埼玉県	40.1	山梨県	39.5
10	福岡県	40.0	千葉県	39.4

増減(29年-24年)	
全国	±0
沖縄県	-1.4
京都府	+0.7
奈良県	+1.4
山梨県	+1.3
北海道	-2.2
滋賀県	+2.2
大阪府	-1.0
鹿児島県	+0.3
埼玉県	+0.5
福岡県	±0

(資料出所)総務省「就業構造基本調査」(平成24, 29年)

不本意非正規の状況(年齢)(京都府・全国)

	京都府		全国			全国との差 (京都府-全国)
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	
全体	54,700	11.7	2,682,700	12.6	-0.9	
15～24歳	3,300	4.3	176,100	7.0	-2.7	
25～34歳	11,600	18.7	491,700	17.9	0.8	
35～44歳	10,800	13.6	541,700	13.8	-0.2	
45～54歳	11,200	12.8	602,400	13.9	-1.1	
55～64歳	9,700	11.4	583,500	13.4	-2.0	
65歳以上	8,000	10.3	287,400	8.3	2.0	

(資料出所) 総務省「就業構造基本調査」(平成29年)

(注) 1) 非正規雇用労働者: 勤め先での呼称が「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」である者

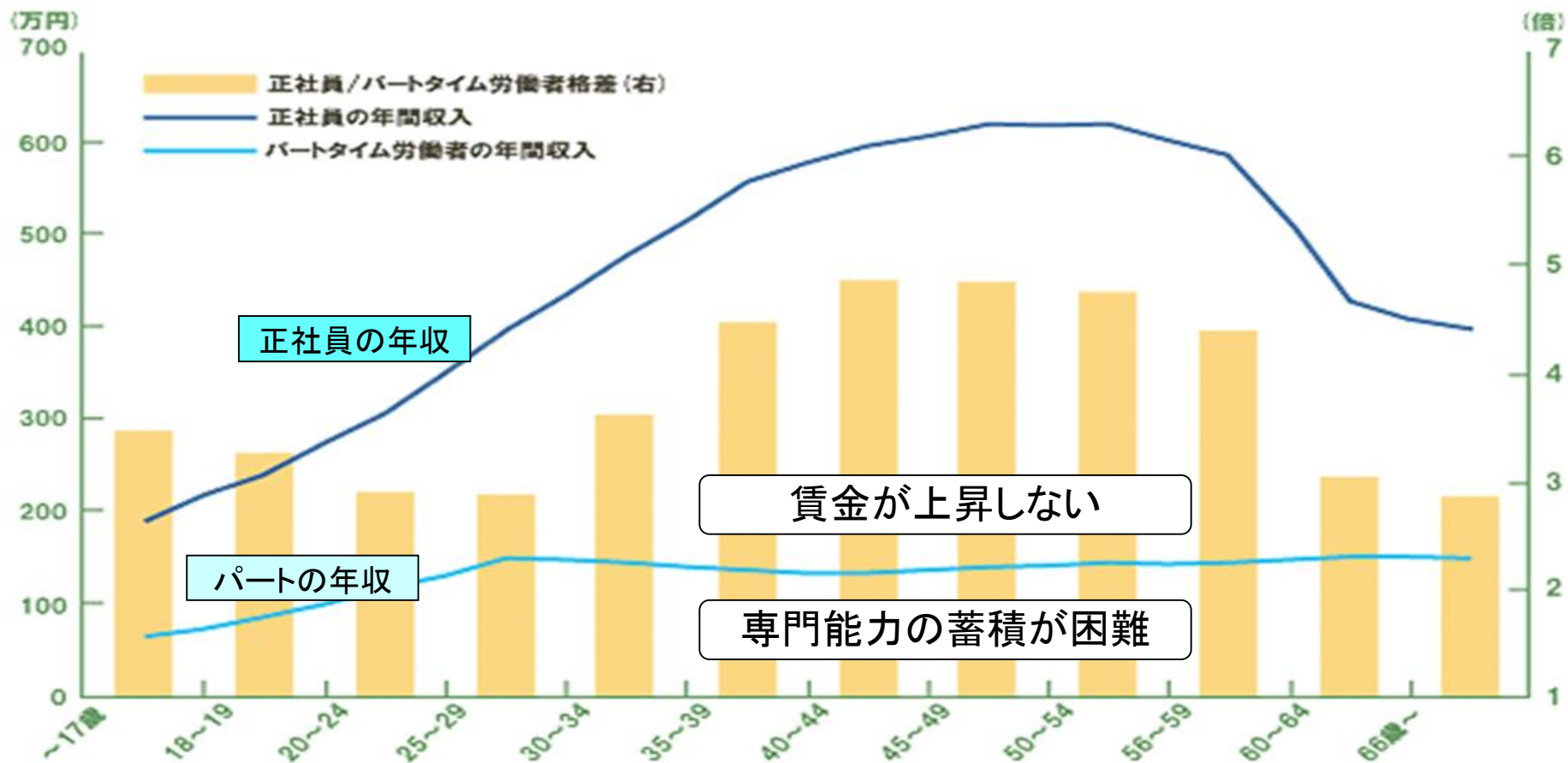
2) 「不本意非正規」とは、現職の雇用形態(非正規雇用)に就いた主な理由が「正規の職員・従業員の仕事がないから」と回答した者

3) 割合は、非正規就業者数を分母、「正規の職員・従業員の仕事がないから」と回答した者を分子として算出

4) 本調査は、平成29年から初めて、全国・都道府県等单位で実施されたものであり、過去との比較はできない。

フリーターと正社員の賃金格差

高校卒業後直ちに就職し同一企業に勤務する人の生涯賃金は約2億1,500万円であるのに対し、フリーターの生涯賃金は約5,200万円で、約4.2倍、約1億6千万円もの格差があるとされている。



2. 時代に応じた雇用対策の方向性

雇用情勢の変化に応じて、雇用対策の方向性を決定する必要

例えば、

- すべての年代において、将来に希望がもてる雇用環境を確立するとともに、自分の生活に合わせて選べる雇用を実現するなど、雇用の量の確保とともに「質」の本格的な向上を実現すること。
- 正規雇用で働きたい人が非正規雇用に追い出されるような状況があるならば、正規雇用化による安定就労を促進すること。
- 人づくりの観点からも、若者は正規雇用の中でキャリアを積めるように、キャリア形成から職場定着まで伴走支援すること。 などなど

京都府では、

平成18年以降、毎年、京都府知事、京都労働局長、京都市長、連合京都会長、京都経営者協会会長の5者が毎年一堂に会し、「京都労働経済活力会議」を開催し、「オール京都」で、人づくりと正規雇用の拡大・雇用の質の向上に取り組むことなど、その時々に応じた「雇用対策の方向性」を確認し、事業を進めることとしています。

(※後述の総合就業支援拠点「京都ジョブパーク」の開設についても、この会議で協議されました。)

就業支援分野では

就業支援の最大のミッションは、不足を補い、求職者と求人企業の需給バランスを取ること

京都ジョブパーク開設時
(平成19年度)

就職難

求職者数 > 求人数

【求職者支援】

- ◆きめ細かな
カウンセリング

【求人企業開拓】

- ◆求人確保に向けた
企業開拓
(ローラー作戦等)

- ◆企業ニーズに
応じた人材育成

【求人企業支援】

- ◆JP事業を応援して
くださる企業の確保

【マッチング支援】

- ◆職業紹介(ハローワーク求人と京都府独自求人による)
- ◆合同企業説明会、職場体験・実習 等



現 在

人手不足

求職者数 < 求人数

【求職者開拓】

- ◆潜在的労働者の
掘り起こし
(シニア、子育て中の
女性等)
- ◆学生・留学生等の
府内就職促進
- ◆UIターン・移住促進

【求人企業支援】

- ◆ヒアリングを通じた
求人内容の
ブラッシュアップ等
- ◆定着支援

【求職者支援】

- ◆きめ細かな
カウンセリング
- ◆企業ニーズに応じた
人材育成

- ◆求職者ニーズに
応じた企業育成
(雇用意識の改革、
働きやすい職場づくり、
就労環境改善 等)

【マッチング支援】

- ◆職業紹介(ハローワーク求人と京都府独自求人による)
- ◆合同企業説明会、インターンシップ、職場体験・実習 等

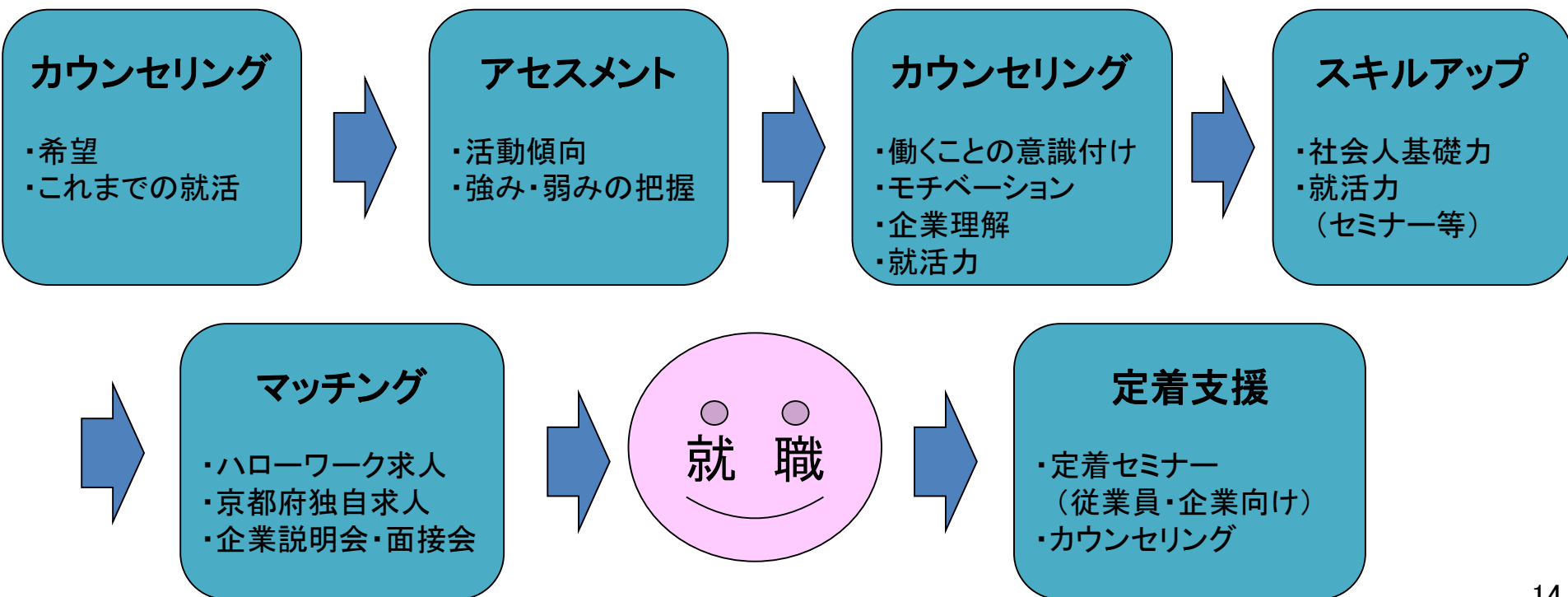
3. 京都ジョブパークの取組

“京都ジョブパーク”って何をするとところ？

御利用 無料の
就業を支援する
公共の施設

☆ 京都ジョブパークは、正規雇用を望む若年者はもちろんのこと、中高年齢者や女性、障害のある方など、働きたい府民の皆さんの就業活動や、中小企業さんの人材確保をサポートする施設です。

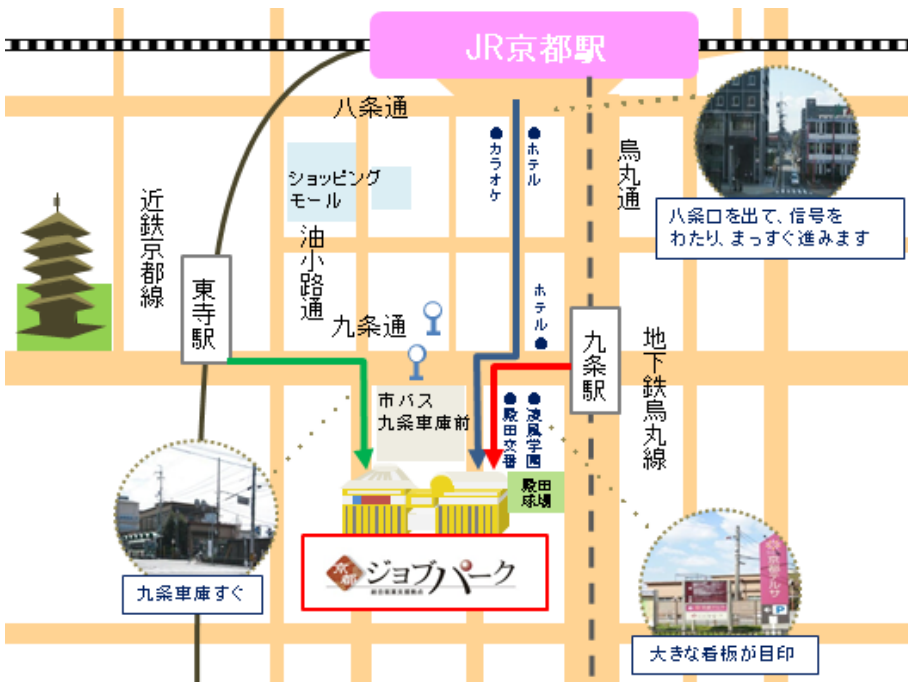
(平成19年4月に、京都市南区東九条下殿田町70の京都テルサ内に開設しました。)



“京都ジョブパーク”



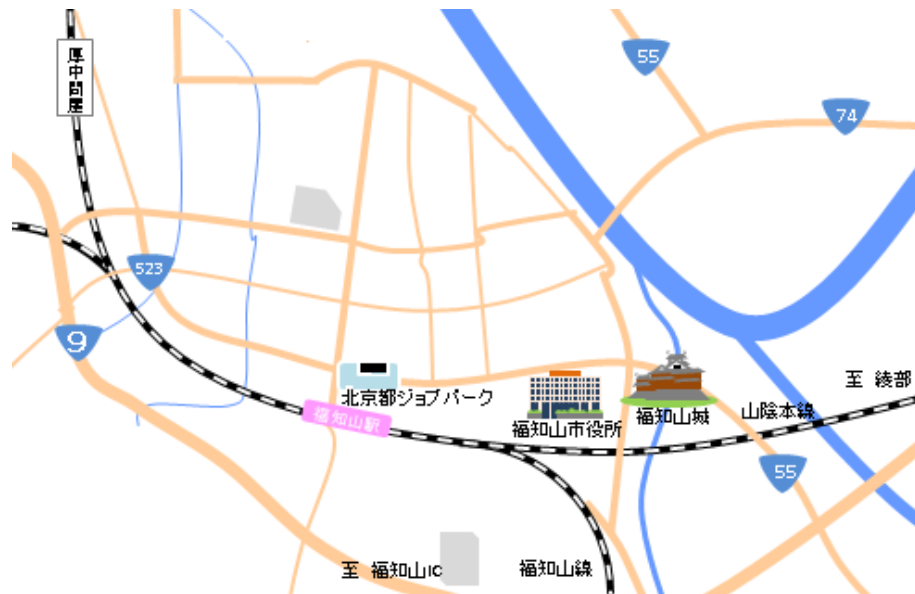
- ・京都ジョブパークは、「京都テルサ」の西館3階にあります。
京都市南区東九条下殿田町70(新町通九条下ル)
京都テルサ 西館3階
- ・電話:075-682-8915(パーク行こ)



“北京都ジョブパーク”



- ・北京都ジョブパークは、「市民交流プラザふくちやま」の4階にあります。
福知山市駅前町400 市民交流プラザふくちやま4階
- ・電話:0773-22-3815

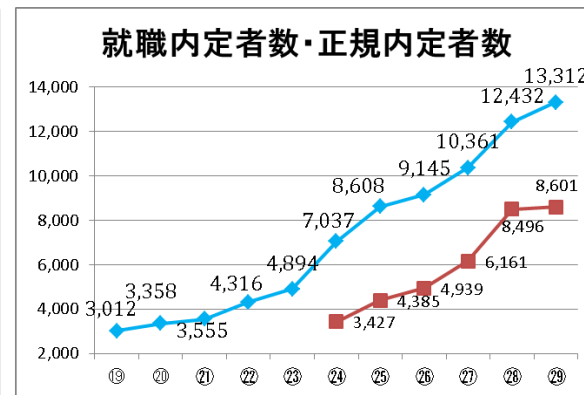
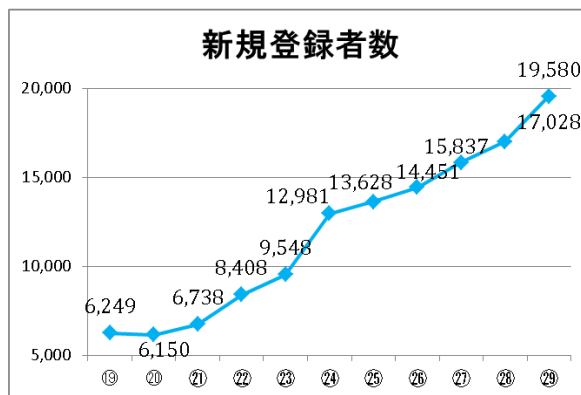
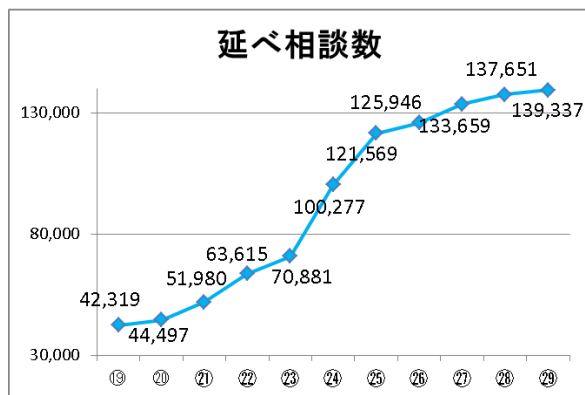


京都ジョブパークのこれまでの実績

京都ジョブパークの機能拡大に応じて、年を追う毎に利用者は着実に増加

延べ相談数が110万人を突破！
就職内定者数が9万人を突破！

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(1月末)	累計
延べ相談数	42,319	44,497	51,980	63,615	70,881	100,277	121,569	125,946	133,659	137,651	139,337	100,724	1,132,455
新規登録者数	6,249	6,150	6,738	8,408	9,548	12,981	13,628	14,451	15,837	17,028	19,580	16,800	147,398
就職内定者数	3,012	3,358	3,555	4,316	4,894	7,037	8,608	9,145	10,361	12,432	13,312	11,903	91,933
うち正規雇用(正規率)						3,427(49%)	4,385(51%)	4,939(54%)	6,161(59%)	8,496(68%)	8,601(64%)	8,163(68%)	44,172



京都企業情報発信サイト「京都ジョブナビ」掲載企業 ; 3,861社 (H31.2月末現在)

若年者就業支援センター(ジョブカフェ京都)の概要

- 平成15年8月 「若年者就業支援センター」を設置 (全国4番目)
- 平成16年3月 無料職業紹介事業の開始
- 平成16年4月 国のジョブカフェモデル地域に採択 (当時、全国15ヶ所) (~19年3月)

趣旨	若年者に対し、相談からキャリアアップ、職業紹介までのワンストップサービスを提供する拠点として、「京都府若年者就業支援センター」、「同北部センター」を設置・運営する。	
設置場所	(本センター) 京都テルサ 西館3階	(北部センター) 福知山市篠尾新町1-14エースビル4階
設置時期	(本センター) 平成15年8月4日(月)	(北部センター) 平成17年9月1日
運営	京都府、京都経営者協会、(独)雇用・能力開発機構	
対象者	学生及び概ね30歳未満の学卒未就職者、早期離職者、フリーター等	
事業内容	情報提供	求人情報、就職面接会、キャリアアップ情報など
	セミナー	就職支援セミナー(応募書類の作成演習、面接実習等)等の開催
	キャリアカウンセリング	就職活動の不安や悩みなどをじっくりカウンセリング
	専門相談	福祉職場・営業販売職・資格取得・農林水産業などの専門相談窓口を設置
	キャリアアップ研修	就職に向けた各種人材育成事業を実施
	職場体験	学生やフリーター等を対象に、企業へのインターンシップを実施
	職業紹介	独自に開拓した求人等をキャリアカウンセリングを通じて紹介
	職場定着	就職後もキャリアカウンセラーが相談に応じる
利用の流れ	<pre> graph LR A[利用申込み] --> B[ガイダンス] B --> C[セミナー] C --> D[キャリアカウンセリング] D --> E[キャリアアップ研修] E --> F[職場体験] F --> G[無料職業紹介] G --> H[就職] H --> I[職場定着] </pre>	

京都ジョブパークの開設・運営

■ 開設 平成19年4月2日

■ 運営組織 京都ジョブパーク推進協議会

会長 京都府知事

副会長 連合京都会長
京都経営者協会会長

幹事会 京都府、連合京都、京都経営者協会
京都労働局、京都市

全体会議

京都府
連合京都
京都経営者協会
ハローワーク(労働局)

- ・京都市
- ・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構
- ・(財)京都市ユースサービス協会
- ・(福)京都府母子寡婦福祉連合会
- ・京都府男女共同参画センター
- ・KYOの海外人材活用推進協議会
- ・京都府農業総合支援センター
- ・京都府職業能力開発協会
- ・(福)京都府社会福祉協議会

- ・福知山市
- ・(社)京都府シルバー人材センター連合会
- ・(財)京都SKYセンター
- ・京都府商工会議所連合会
- ・京都商工会議所
- ・京都府商工会連合会
- ・京都府中小企業団体中央会
- ・(社)京都工業会
- ・(財)京都産業21
- ・京都府社会保険労務士会
- ・京都府元気シニア活躍協議会



京都ジョブパークの4つのコンセプト

①全国初！公・労・使による共同運営方式を採用

オール京都

京都労働局・京都府・京都市＝「公」、連合京都＝「労」、京都経営者協会＝「使」を中心に関係団体が加わった「地域で支える共同運営方式」で運営

ワンストップ

②京都労働局・ハローワークとの連携によるワンストップ機能

専門キャリアカウンセラーによる相談からハローワークによる職業紹介、就職後の定着支援までワンストップで支援

③「働きたい！」みなさんのニーズに応じたきめ細かな支援

若年者、中高年齢者、女性、一人親家庭、障害のある方で就職を希望する方、福祉、農林水産業に就職を希望する方のための専門コーナーを設置し、担当制によるキャリアカウンセリングを中心にきめ細かく支援

④全国初！企業応援団を結成

セミナー・研修への講師派遣、職場実習の受け入れなど、京都企業が就業を目指す京都ジョブパークの求職者を支援

- <若年者>** ☆平成15年8月「若年者就業支援センター(ジョブカフェ京都)」開設
 - ・若年者に対し、相談からキャリアアップ、職業紹介までのワンストップサービスを提供
- <若年者・中高年齢者・女性・一人親家庭・福祉・農林水産業>** ☆平成19年4月「京都ジョブパーク」開設
 - ・相談からキャリアアップ、職業紹介までのワンストップサービスを提供
- <障害者>** ☆平成20年4月「はあとふるジョブカフェ」開設
 - ・障害のある方を対象に相談から就労支援準備セミナー、企業実習、職場定着支援まで、ハローワーク等と連携して総合的に就職を支援
- <女性>** ☆平成22年8月「マザーズジョブカフェ」開設
 - ・子育てしながら働きたい女性や母子家庭(ひとり親)のニーズに応じて子育てと就業をワンストップで支援
(※「キッズコーナー」では、マザーズジョブカフェ利用中や就職面接の際に無料で一時預かりを実施(原則6ヶ月～就学前))
- <生活支援>** ☆平成22年11月「ライフ&ジョブカフェ」開設
 - ・就労支援と併せて生活支援が必要な方等に対し、「パーソナル・サポーター」が、一人一人に応じた寄り添い支援を実施
- <企業支援>** ☆平成23年8月「中小企業人財確保センター」開設
 - ・人財確保相談、企業の魅力発信のアドバイス、求職者との交流等、人財の確保から定着までをトータルに支援
- <生活支援>** ☆平成24年4月「自立就労サポートセンター」開設
 - ・「ライフ&ジョブカフェ」の機能を拡充し、「パーソナル・サポーター」が、ハローワークや福祉事務所等と連携して、総合的に自立就労支援
- <機能強化>** ☆平成24年4月「国と地方の完全一体型就労支援」実施
 - ・京都ジョブパーク内でほぼ全てのハローワーク機能(職業訓練受講指示、雇用保険手続き等含む)が利用可能に
(住所地制限も撤廃)

<機能強化>

☆平成26年4月「スキルアップ相談窓口」開設

- ・「国・府一体人づくり事業」の開始に伴い、国や府が実施する人づくり事業（職業訓練、セミナー等）をワンストップで案内する「スキルアップ相談窓口」をハローワークコーナー内に開設

<北部支援>

☆平成26年4月「北京都ジョブパーク」開設

- ・「京都ジョブパーク北部サテライト」を福知山駅前に移転。マザーズジョブカフェ統合、障害者就労支援窓口を新設

<企業支援>

☆平成27年 6月「京都障害者雇用企業サポートセンター」開設

- ・障害者雇用に関する企業支援を一元化・明確化し、業務の切り出し、採用、人材育成、職場定着等の課題に対してワンストップで支援

<学生>

☆平成28年 4月「学生就職センター」開設

- ・新卒応援ハローワークがJP内に移転し、大学生等への就職支援を国と府が一体となってワンストップで支援を行うことにより、学生の京都企業への就職を強力に促進

<留学生>

☆平成29年6月「京の留学生支援センター」開設

- ・ダイバーシティ人材活用を目指し、更なる留学生の就職支援のワンストップ機能を高め、学生就職センター内に設置

<企業支援>

☆平成30年6月「京都企業魅力発信ゾーン」を開設

- ・JP利用者等が京都企業に触れる機会をつくるために、中小企業人財確保センター内に交流ゾーンを設置

<企業支援>

☆平成30年6月「就労環境改善サポートセンター」をジョブパークに組入れ

- ・人材不足問題が深刻化する中、人材確保・定着から職場環境改善までワンストップで支援する体制を整備

<若年者>

☆平成30年9月「新卒離職者再チャレンジコーナー」を開設

- ・新卒離職者等を対象に、キャリアカウンセリングやインターンシップなどを経て再就職を支援する窓口を整備

京都ジョブパークでの「求職者支援」①

初回受付

初回利用の方が安心してジョブパークを利用できるよう、就職や生活に関する相談などを行い、最適なコーナーを案内



コーナー		主な対象者
就業サポートセンター	若手人材担当	概ね44歳以下で職業経験が浅く、就職指導が効果的な方
	中核人材担当	概ね30歳から44歳以下の方で、これまでのキャリアを活かして再就職を目指す方
	熟練人材担当	概ね45歳以上の方
	わかものハローワーク	正社員を目指す安定した就労経験が少ない45歳未満の方
学生就職センター	インターンシップ・キャリア形成支援担当	府内企業へインターンシップを希望する方 企業研究を進めたい低回生
	京の留学生支援センター	在学中の留学生、京都での就職を目指す既卒の留学生
	新卒応援ハローワーク	新卒生、既卒生及び高校生の一部
新卒離職者再チャレンジコーナー		新規学卒後3年以内に離職した方 (概ね35歳未満)

コーナー	主な対象者
マザーズジョブカフェ	子育て中の女性、ひとり親家庭の方
UIターンコーナー	京都にUIターン就職を希望する方
はあとふるコーナー	障害のある方
農林水産業コーナー	田舎暮らしや農業で就業を希望する方
福祉人材コーナー	福祉の仕事に就きたい方
自立就労支援コーナー	生活面や社会面に関する複合的な課題を抱え、寄り添い支援が必要な方
ゆっくり相談コーナー	就職に困難を抱える方
生涯現役応援コーナー	就職・臨時短期就労やボランティア等を希望するシニア(概ね65歳以上)の方

京都JPカレッジ(社会人基礎力強化)

概要

ヒューマンスキルの不足等により就職活動が長期化する求職者や障害のある求職者等を対象に、個々のニーズや特性に応じた人材育成研修を実施し、社会人基礎力等を養成

コンセプト

- ☆就職支援を下支えするヒューマンスキル研修
- ☆標準的な就職支援プログラムの一環として受講を推奨
- ☆多彩なラインアップと一人ひとりの状況に応じて必要な講座を受講可能なアラカルト方式で開講

ラインアップ

就業基礎能力強化コース	就業基礎能力研修、意識改革研修	10名 × 80講座/月
社会人基礎力コース	社会人基礎力研修、意識改革研修	
適職発見コース	業種・職種を理解を深める研修	
テクニカルコース	履歴書作成対策、面接対策、グループディスカッション対策等の研修	
北部コース	就業基礎能力研修、社会人基礎力研修、適職発見研修、テクニカルコースと同内容の研修	12名 × 20講座/月
障害者コース	意識改革研修、社会人基礎力研修、就業基礎能力研修、適職発見研修	5名 × 48講座/月

新卒離職者再チャレンジコーナー 平成30年9月～

大学等卒業後、仕事内容のミスマッチや企業理解等の不足等により、早期に離職することとなった者等を対象に、ハローワークや府内大学等と連携し、求職者の個々の状況に応じて、インターンシップ、就業スキルの見直し等を実施し、再就職を支援する。

対象者

①
雇用対策協定に基づく、
ハローワークとの
連携・誘導

府内HWに登録された
早期離職者(既卒3年以内)
(概ね35歳未満まで可)

②
就職支援協定に基づく、
大学キャリアセンターとの
連携・誘導

大学からの誘導
(リストアップ)

③
京都ジョブパーク内
各コーナーから誘導

新卒離職者再チャレンジコーナー
において対象者を各コースへ

A. 企業体験コース

●対象者
【適性や職場への理解が不足していたこと等により早期に離職した者】

- ・業界や実際の仕事内容
- ・企業が求める人物像
- ・様々な分野の中小企業の魅力
- ・社会人としての自己の将来ビジョン等

理解不足

●支援策
キャリアカウンセリング後に、インターンシップの実施

B. 再チャレンジコース

●対象者
【社会人スキルの再習得が必要な者】
適性や職場への理解が不足していた
こと等に加え、社会性、主体性、人間
関係を構築する力等が不足

●支援策
キャリアカウンセリング後に、
見直し研修・インターンシップを実施

【見直し研修】

- ・ヒューマンスキル向上・実践
- ・職場マナー・ビジネスマナー
- ・職業選択の視点養成、模擬面接等

*2コースあり

- 短期集中コース
- じっくりコース

期間:約1週間～1ヶ月

インターンシップの実施(無償型・有償型)

期間:約1週間～1ヶ月

京都企業へ就職

マザーズジョブカフェ

平成22年8月～

【相談コーナー】

女性再就職支援コーナー

専任のキャリアカウンセラーによる適性や働き方、就職活動に関するアドバイス

ひとり親自立支援コーナー

母子家庭、父子家庭の方の就業・生活相談

マザーズコーナー

ハローワークの相談員による職業相談・職業紹介

【主な支援事業】

○各種就職支援セミナー

就職に必要なスキルを習得するセミナー

- ・社会人基礎力養成
- ・企業説明会、職場見学会
- ・即戦力化(職種別専門)
- ・保活セミナー

○ママ再就職フェア

主に子育て中の女性を対象とした合同企業説明会

○保育の情報提供

きょうと子育てピアサポートセンターと連携した保育支援情報の収集、提供

○巡回相談

北部・南部地域で巡回相談を実施

○キッズコーナー

マザーズジョブカフェ利用中や就職面接の際に無料で一時預かりを実施(原則6ヶ月～就学前)

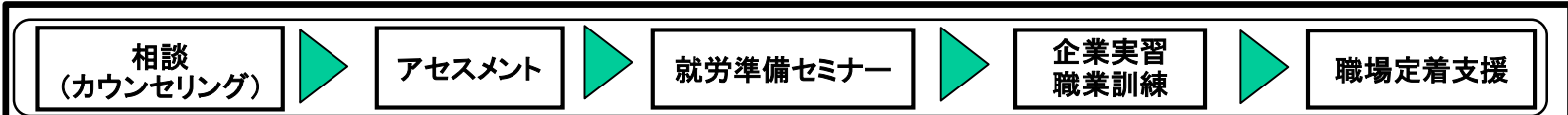
○スーツ・パンプス等の無料貸出



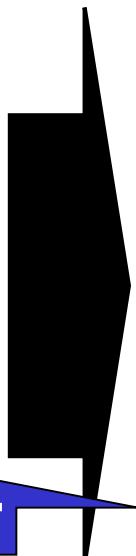
はあとふるコーナー(はあとふるジョブカフェ)

平成20年4月～

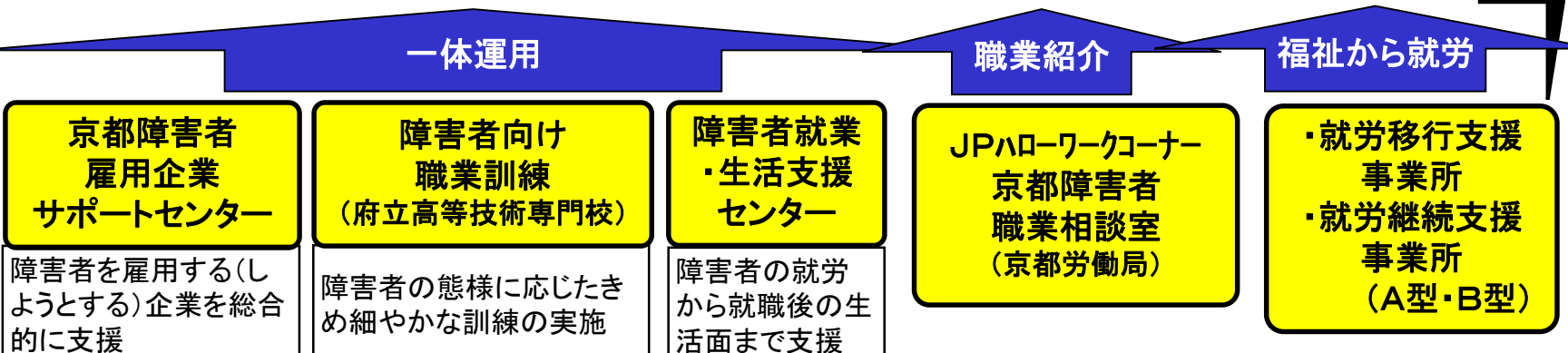
障害のある求職者に対し、カウンセリングを基軸に、就労アセスメントも活用し、個々の状況に応じたセミナーや企業実習等を提供することにより、一般就労の希望の実現を支援し、就職、職場定着まで一貫した支援を実施



- ・専任カウンセラーによるカウンセリング
- ・専門相談アドバイザーによる精神障害者就労相談の強化
- ・求職者の適性や現在の作業能力を客観的に評価する就労アセスメントの実施
- ・個々の特性、レベル、ニーズに応じて選べるセミナー「JPカレッジはあとふるカレッジ」の実施
- ・希望の職種を体験し、適職とのマッチングを図る企業実習のコーディネート
- ・特別支援学校や高等技術専門校との連携強化による求人・求職情報の共有と活用
- ・就職後の不安を解消する定着支援



ワンストップで就労支援



自立就労支援コーナー（京都自立就労サポートセンター）

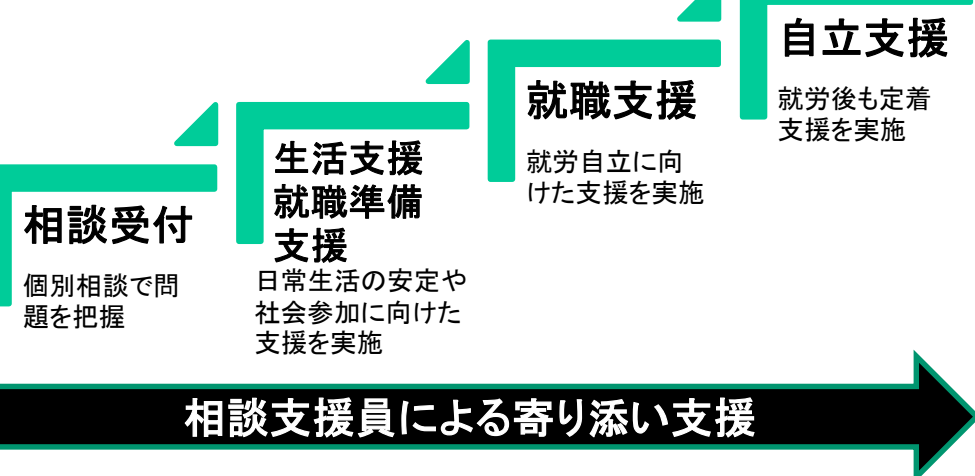
平成24年4月～

サポートセンターにおける寄り添い支援について

京都自立就労サポートセンターでは、生活面や社会面に
関する複合的な課題を抱える就労困難者に対して寄り添い
支援を行う、国の「パーソナル・サポート・サービスモデルプ
ロジェクト事業(22～23)」、「生活困窮者自立促進支援モデ
ル事業(24～26)」の取組を推進。

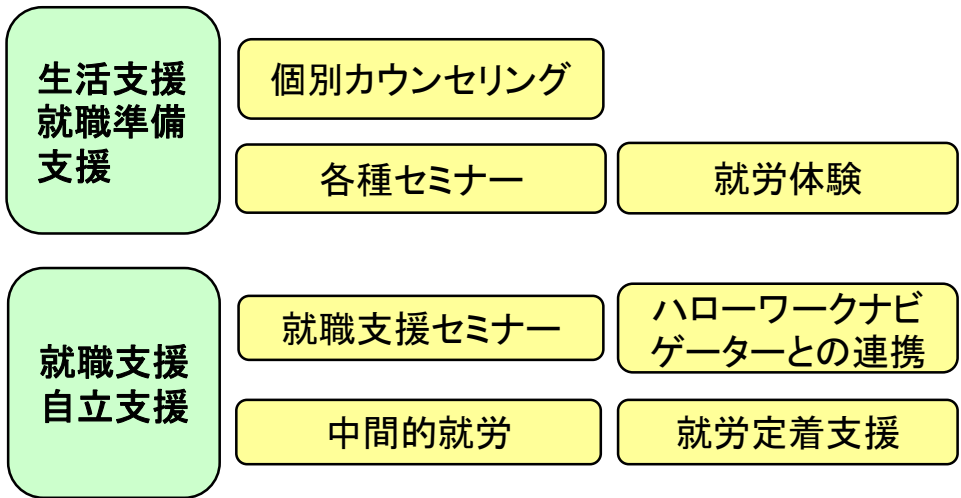
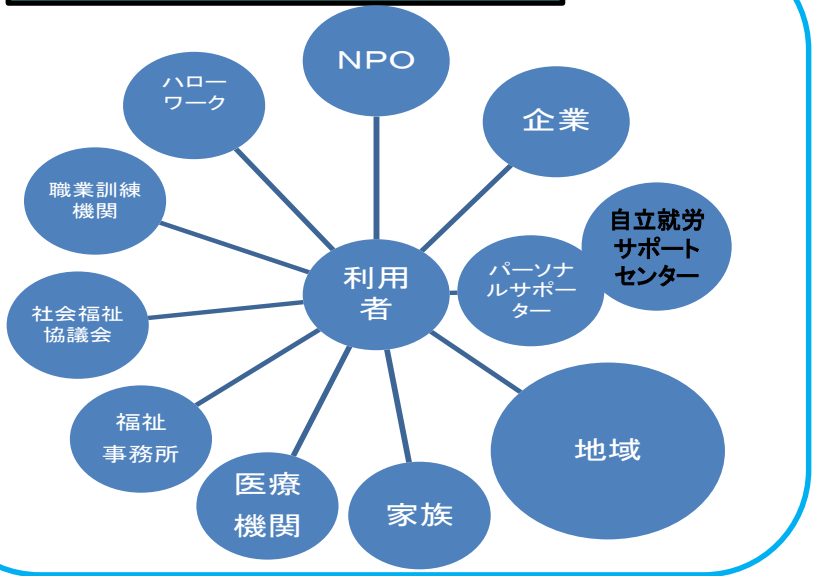
これまでの取組で得たノウハウを活かし、相談者が抱える課
題やニーズを把握し、ニーズに基づき、就労自立に向けた
寄り添い支援を行うとともに、行政などの関係機関と連携
し、必要な制度やサービスにつなぐコーディネート(調整)も
実施。

相談者の状況に応じた自立支援



相談支援員による寄り添い支援

関係機関との連携イメージ



※平成22年10月、京都府パーソナルサポートセンター設置、平成24年4月から機能を強化し、京都自立就労サポートセンターに改称 27

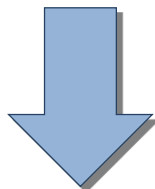
生涯現役促進地域連携事業と連携した高年齢者の活躍促進

京都テルサ内に設置する京都府元気シニア活躍協議会（生涯現役応援コーナー）と連携し55歳以上の高齢者の就職相談に対応



シニア（概ね65歳以上）

就職・臨時短期就労
・ボランティア等希望



生涯現役応援コーナー

（京都府元気シニア活躍協議会事務局）

概ね65歳以上の方の

就労・社会参加、生活設計等の相談支援

「生涯現役応援コーナー」の主な取組

- ・シニア向け啓発情報誌・ガイドブックの配布による高年齢者雇用の機運醸成
- ・高年齢者の就労・生活設計等に係る個別相談支援の実施
- ・企業支援コーナーとの連携によるシニア求人の掘り起こし

京都ジョブパーク就業サポートセンター （熟練人材担当）

概ね45歳以上の方の就職活動の相談支援

連携

シルバー人材センター、

SKYセンター、シニアベンチャークラブ

中小企業人財確保センター

中小企業の魅力を発信することにより、

- ① 若者がもつ中小企業への就職に対する不安感や仕事内容の理解不足を解消
- ② 中小企業における人財の採用から定着までをトータルに支援

コンセプト

- ① 中小企業の魅力発信、人財の採用から定着までをトータルに支援
- ② 求職者に対する情報提供拠点として整備
- ③ 労働局・京都市・経済団体と連携、オール京都で中小企業を支援

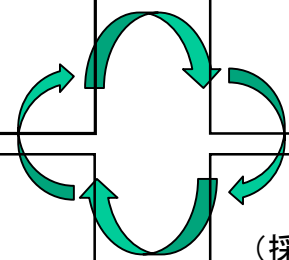
4つの機能

中小企業のコンサルティング
(人材の採用・定着に関する相談など)

企業の魅力発信サポート
(京都ジョブナビ、HW求人検索機等での発信など)

求職者との交流・マッチング
(説明会開催、職業紹介など)

セミナー・関係機関との連携
(採用力強化・定着支援セミナー、企業応援団など)



企業支援機能の強化

- ・ 経済団体等と一体で取り組む体制づくり
- 「京都府中小企業人材確保推進機構の設置」に基づく事業の実施
- ・ マッチングの量的・質的な充実化
- 府内地域毎、多様な人材に対応した「京都ジョブ博」(合同企業説明会)開催
- ・ WEBを活用したマッチング促進(WEBジョブパーク)
- WEB適性診断やオファーが可能なシステムの活用

京都企業魅力発信交流ゾーン

- 就職・転職に役立つ京都の魅力的な企業情報を発信
- 学生をはじめとした求職者と京都企業の出会いの場の創出

就労環境改善サポートセンター

人手不足が深刻化する中、京都府社会保険労務士会、京都府中小企業団体中央会等の関係機関と密接に連携し、人材確保・定着に向け、正規雇用化や長時間労働の是正等、誰もが働きやすい職場づくりに取り組む中小企業等を全力で支援

企業支援

- アドバイザー派遣
中小企業等に社会保険労務士を派遣し、就労環境改善に向けたアドバイスを実施
- 就労環境改善サポート
中小企業等の就労環境改善の取組支援
- 従業員の奨学金の返済支援制度を設けている中小企業への支援等

意識改革

- 新しいワークスタイル分野別会議の開催（観光、ものづくり、建設等）
- シンポジウム、セミナーの開催
- ワークルール等教育充実



効果

企業の成長

正規雇用拡大
人材確保・定着
労働生産性の向上

働きやすい労働環境
の構築（正規雇用化、
長時間労働の是正等）

雇用の安定

京都障害者雇用企業サポートセンター

障害者雇用に関する企業支援の一元化及び窓口の明確化により、企業における適切な業務の選定、採用、人材育成、職場定着等の課題解決をサポート

企業支援の強化

- ・法定雇用率未達成企業を中心とした企業への訪問による意識改革促進
- ・事業主、従業員を対象としたセミナー、先進事例企業見学会の開催
- ・障害者雇用アドバイザーによる専門的な助言
- ・京都府障害者雇用施設整備事業等事業費補助金
 - ▷施設・設備等の整備及び定着支援ソフト事業への助成

企業と求職者のマッチング促進

- ・はあとふるコーナーや就労支援機関との連携強化
 - ▷企業実習を通じた求職者とのマッチングを促進

職場定着支援

- ・企業内の定着環境を整備
 - ▷国と連携し「企業内サポーター」を育成
 - ▷WEB日報システム(SPIS)による定着支援ツールのモデル導入
- ・「合理的配慮」に対するアドバイス
- ・企業への医学的アドバイス(精神障害者の雇用・定着に向けて)
- ・在職者研修によるキャリアアップの支援

精神障害者支援

【はあとふる企業認証制度】

障害のある人を積極的に雇用している企業を認証し、広くPRするとともに、府の物品調達において地域貢献企業として優先調達

京都ジョブパークでの「マッチング支援」

ハローワークコーナーでの職業紹介のみならず、京都府の無料職業紹介事業を活用し、京都企業とジョブパーク登録者等とのマッチングを図るきめ細やかな企業説明会を概ね毎日開催

雇用のミスマッチ防止!!

職場体験の同時実施

マッチング機能の強化!!

ハローワーク等外部広報を強化!!

個別企業説明会

1社毎の企業説明会

- 求人票や企業名では集客が図れないが、隠れた魅力を持つ企業を対象に開催
- 所要時間 2時間

カウンセラーと人確スタッフが緊密に連携し、効果が高い説明会を開催

【事前準備】カウンセラーからの誘導

JPカウンセラーが求職者に企業魅力や求人内容を説明し、誘導を図る。

【当日支援】ファシリテーターによる進行

中小企業人財確保センタースタッフが進行役として参加、企業魅力のPRをサポート

【開催直後】参加者同士のアフターセッション

説明会終了後、参加者、カウンセラー、ファシリテーターが車座で説明会を振り返る

【応募確認】カウンセラーによるフォロー

カウンセラーが終了後に電話等で応募意思の確認、応募者に対しては書類添削・面接対策を実施

ミニ企業説明会

2～4社の企業説明会

- 業界、職種別での開催に加え、留学生・マザーズ・理系人材等ニッチな層を対象に開催
- 参加企業全てから説明を聞く
- 所要時間 2時間

求職者が積極的に参加するための仕掛け

【事前準備】直前対策セミナー

開催1週間前に参加企業研究会を開催

【当日支援】JPスタッフによる誘導

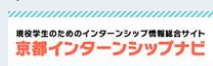





会場内にスタッフを配置、「壁の花」となった参加者に話しかけ企業ブースへ案内

合同企業説明会

10～50社の企業説明会

- 新卒・若年・ミドル等年代別に開催
- 過去の状況を踏まえ集客効果が高い企業を確保
- 所要時間 2～4時間

京都ジョブパークの「Webサイト」

区分	・マッチング	・インターンシップ	・京都企業研究 ・京都企業の魅力発信			・UIJターン	・JP関連イベント情報等
			全般	ものづくり系	観光関連系		
サイト名称	ジョブこねつと 	京都インターンシップナビ 	京都ジョブナビ 	京都ものづくり企業ナビ 	京都観光お仕事ナビ 	京都府UIJターンナビ 	LINE@ facebook Name: 京都ジョブパーク Twitter 
概要	京都お仕事マッチング診断サイト	京都企業のインターンシップ情報サイト	府内の就職活動に関する総合情報発信サイト	京都ものづくり企業の魅力発信サイト	京都観光関連企業の魅力発信サイト	京都府内の事業所で働く、UIJターン支援サイト	就活・転職に役立つ情報を発信!!
内容	「適職診断」による企業×求職者マッチング 企業・求職者相互のオファーが可能	受入企業やインターンシップに関する情報 その他、学生向けイベント情報等	京都府内で開催される就職に役立つ各種セミナー・イベント等や京都の魅力ある企業情報	「ものづくり」から生まれる『製品』を起点に、ものづくり全体が理解できるコンテンツ	観光関連産業が理解できるコンテンツ	個別相談、京都企業の求人情報の提供 登録企業によるリクエスト求人提供	就活情報を配信し、就職まで二人三脚でサポート
掲載企業	—	320社超	3,900社超	1,000社超	200社超	190社超	—
アクセス数	—	11,000/月	88,000/月	20,000/月	15,000/月	19,000/月	—
備考	30年12月オープン	27年9月オープン	26年4月オープン ホワイト企業も紹介	27年3月オープン	29年12月オープン	28年8月オープン	LINE@は30年10月オープン

- ◆ 相談から就職、職場への定着まで、ワンストップ支援を基本に、ハローワークだけではできないことを実現
- ◆ 障害者、高齢者、ひきこもりの若者などの就業支援は、福祉サイドからではなく、一般就労サイドからアプローチして、協調するところから、機能強化(汎用化)を実現

第1期 (平成16年～)

京都ジョブカフェ

若年者向けの 新たな就業 サービス拠点

- ▶若者のためのワンストップ就業支援
- ▶京都府無料職業紹介事業の開始

第2期 (平成19年～)

対象者を拡大、 ワンストップ拠点化

- ▶ハローワーク機能追加
(職業相談・職業紹介)
- ▶ミドルシニアコーナー
- ▶マザーズ、ライフ&ジョブカフェ(22年～)
- ▶中小企業人材確保センター(23年～)

第3期 (平成24年～)

全国初、 国と地方の完全 一体型ジョブパーク

- ▶ハローワーク機能の拡充
(雇用保険、職業訓練など、対象も府内全域に)
- ▶京都府無料職業紹介によるきめ細かいマッチング
- ▶マネジメントの一本化
(クリニックビルから先端総合病院へ)

第4期 (平成28年～)

地方版ハローワーク の更に先を行く ジョブパーク

- ▶人材確保支援の強化
 - ・新卒応援ハローワークのJP移転に伴い、学生就職センターを新設
 - ・大都市圏からの人材獲得促進のため、Uターンコーナーを新設
- ▶障害者支援の強化
 - ・障害者の求職者登録、訓練受講指示等

京 都 ジ ョ ブ パ ー ク

15年間の実績 : 就職内定者数(延べ) 85,460人 (29年度末現在)

京都ジョブパークを支える大きな力

京都ジョブパーク (H19. 4～)

京都ジョブパークは、人と社会の架け橋となり、働く喜びを実感できる希望の京都をつくります。

学生・求職者
支援

企業
支援

マッチング支援

京都府雇用対策協定 (H30. 3～)

雇用対策と
人材育成の推進

- ・京都府
- ・京都労働局
- ・(独法)高齢・障害・求職者雇用支援機構

大学との就職支援協定 (H30. 7～)

- ・京都府内の全大学・短大・高専
- ・近畿圏及び首都圏大学(順次予定)

インターンシップ促進
学内合同企業説明会開催 等

京都府中小企業 人材確保推進機構 (H30. 3～)

- ・京都府商工会議所連合会
- ・京都府商工会連合会
- ・京都府中小企業団体中央会
- ・公益社団法人京都工業会
- ・一般社団法人京都経済同友会
- ・京都経営者協会

人手不足
対策の推
進

- ・京都府
- ・京都労働局
- ・京都市
- ・京都府市長会
- ・京都府町村会

京都労働経済活力会議 (H18. 10～)

きめ細かな雇用対策のあり方・全体戦略等について協議

- ・京都府知事
・京都労働局長
・京都市長
・連合京都会長
・京都経営者協会会長

京都ジョブパーク推進協議会 (H19. 4～)

京都ジョブパークの運営に関する全体会議

- ・京都府
- ・京都労働局
- ・京都市
- ・連合京都
- ・京都経営者協会
- ・福知山市
- ・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構
- ・(財)京都市ユースサービス協会
- ・(福)京都府母子寡婦福祉連合会
- ・京都府男女共同参画センター
- ・KYOの海外人材活用推進協議会
- ・京都府農業総合支援センター

- ・京都府職業能力開発協会
- ・(福)京都府社会福祉協議会
- ・(社)京都府シルバー人材センター連合会
- ・(財)京都SKYセンター
- ・京都府商工会議所連合会
- ・京都商工会議所

- ・京都府商工会連合会
- ・京都府中小企業団体中央会
- ・(社)京都工業会
- ・(財)京都産業21
- ・京都府社会保険労務士会
- ・京都府元気シニア活躍協議会

その他にも、
京都キャリア教育
推進協議会 等
(H25. 7～)

4. 京都ジョブパークの今後の展開

▼昨年10月に開催した「京都労働経済活力会議」では、

・京都府知事 ・京都労働局長 ・京都市長 ・連合京都会長 ・京都経営者協会会長 の5者により、

- ①オール京都で働き方改革を進め、労働生産性の向上、従業員のキャリアアップを図り、正規雇用化の促進、人づくり・人材確保に取り組むことで、一人ひとりの心豊かで文化的な生活を実現し、京都企業の持続的な成長を強力に支援する。
- ②仕事と家庭の両立に向け、短時間正社員など、多様で柔軟な働き方の仕組みづくりを進めるとともに、「働き方安心社会」の実現に向け、女性、若者、障害者、高齢者、外国人等多様な働き手が自らの希望を叶えられるよう支援する。
- ③子育て環境日本一を目指し、家庭、地域、企業と一丸となって、出会い・結婚支援から、出産・子育て、教育、就労支援など一貫した取組を進めるとともに、介護との両立支援も実施する。

ことが合意されました。



「人材確保」と
「多様な働き方」を
一体的に推進

こうした動きを受け、京都ジョブパークでは、平成31年度、特に、

(1)「中小企業人材確保・多様な働き方推進センター(仮称)」の設立

「人材確保」と「多様な働き方の推進」を一体的に進めるため、「中小企業人材確保・多様な働き方推進センター(仮称)」を設置(改編)し、府内企業の人材確保に向け、アウトリーチによる支援を強化。

※「中小企業人材確保センター」と「就労環境改善サポートセンター」を一元化

(2)多様な働き手の確保と企業の子育て環境整備に向けた取組の強化

子育てしやすい職場づくり ⇒ 誰もが働きやすい会社イメージ ⇒ 企業価値の高まり ⇒ 多様な働き方と人材確保の好循環を生み出し、社会全体で子育てを支える環境を作る。

に重点的に取り組んでいきます。

ご清聴ありがとうございました。